

# 社会福祉法人 ゆうのゆう 事業報告 2010 年度

2010 年 4 月 1 日 ~ 2011 年 3 月 31 日



GOOD DESIGN  
AWARD 2010

## 【目次】

- ・ 総括
- ・ デーセンターモモの家
- ・ デーセンター機関車
- ・ デーセンター夢飛行
- ・ 自主製品、車イスダンス
- ・ リサイクルショップ、還元金
- ・ 旅行
- ・ 後援会・ボランティア
- ・ 医療的ケア
- ・ スタッフ体制、決算

## 総括

2010年9月、モモの家のリサイクルショップが、「2010年度グッドデザイン賞」を受賞しました。屋上に緑を配し、一見では社会福祉施設とは見えない斬新なデザインが評価されました。通常のコミュニケーションが苦手な利用者さんが地域との交流を図るためには、この施設をより活用した活動を新たに生み出していきたいと考えています。

運営は決算書の通りおおむね順調に推移していますが、2009年8月に移転した「デーセンタ - モモの家」(福島区)が早くも手狭となっており、新たな施設展開を行う必要に迫られています。また、モモの家の従たる事業所となっている「デーセンター機関車」も同様に手狭となり、移転が課題となっています。

私たちが活動をスタートさせてから20年が経過しました。この間、ご家族も高齢化し、当時重症心身障害者の日中支援の場を整備することに心血を注いだ時期から、地域で生き抜くグループホーム、ケアホームの設置に力を注ぐ時期を迎えています。ホーム制度の充実が待たれるところですが、私たちには制度整備を待つ時間は許されなくなりました。2011年度中の整備を予定しています。

利用者の増加とともに若いスタッフが増えました。何をどうやって切り拓いていこうかと、頭を悩まし、行動することに達成感あるいは真の喜びを感じるタイプはだんだんと減っているようです。しかし、後継者の養成もまた法人の務め。重症心身障害者の地域生活支援を充実させ、継続させ、発展させるためには、若い力が必要です。活動に一定の評価をいただいている現在、私たちへの今後の評価は、この後継者育成にかかっているのかもしれない。

2011年6月24日

社会福祉法人ゆうのゆう  
代表理事 小林美穂

## デーセンターモモの家

### 活動状況...

リサイクルショップが 2010 年度グッドデザイン賞を受賞しました。審査委員の評価は以下の通りです。

一見するとその外観からはこの建物がいったい何の施設なのか皆目わからない。実は天井の高い倉庫をリノベーションし、リサイクルショップを併設した、重症心身障害者デイサービス施設である。設計者は「社会から切り離され、庇護されているだけになりがちな重度障害者が社会とつながりを持つことができる施設をつくる事を課題とした。」という。なるほど社会の平等性を考えると何の建物かわかる必要はない。しかしながらファサード、インテリア、屋上緑化ともきちんとして細やかなデザインが施されていることが、近隣との距離感を縮め、施設がさりげなく存在するを実現している。今後の同様の施設の良き模範となるだろう



今年度から新しい試みとして、ショップカシオペアで手作り教室を開催しました。モモで行っている自主製品の制作を地域の方々にもチャレンジして頂くという企画です。引き続き、地域との交流に努めながら活動していきたいと考えていますが、継続的に多くの人に足を運んでいただくには、さらなる工夫が必要です。

またジャスコ（野田阪神店）で毎月1回開かれるイエローシート時には、利用者と共に出かけ PR 活動を行うことも恒例となりました。さらに、地域で開催されるフリーマーケット等に積極的に出店し、売り上げ増に努力しました。

### 行事...

|     |                              |
|-----|------------------------------|
| 4月  | 入所式（西成区民センター）、お花見、フラワーフェスタ参加 |
| 5月  | 旅行（長崎）                       |
| 6月  | 出張美容室                        |
| 7月  | 旅行（小豆島）                      |
| 8月  | なにわゴスペルコンサート、ゆかた会            |
| 9月  | プール外出、手作り教室                  |
| 10月 | 旅行（京都）、グループ外出、手作り教室          |
| 11月 | 旅行（東京）、グループ外出、手作り教室          |
| 12月 | イルミネーション外出、クリスマス会、忘年会        |
| 1月  | 初詣、コンサート、グループ外出、あいあいまつり      |
| 2月  | もちつき大会、バレンタイン、車いすバスケット観戦     |
| 3月  | ホワイトデー、出張美容室、車イスダンス発表会       |

|  |            |
|--|------------|
|  | センバツ高校野球観戦 |
|--|------------|

### デーセンター機関車

#### 活動状況...

新しい利用者、スタッフが加わり、活動の雰囲気になんかを感じた1年でした。外出の機会がこれまで以上に増える一方、利用者・スタッフの男女比のバランスによって活動が制限されることもありました。モモの家同様、移転を含め、施設環境の整備が課題となってきました。

#### 行事...

|     |                          |
|-----|--------------------------|
| 4月  | 入所式（西成区民センター） お花見        |
| 5月  | 旅行（長崎）                   |
| 6月  | 都っこ和っしょい祭、               |
| 7月  | 旅行（小豆島） プール外出            |
| 8月  | 花火大会、プール外出、なにわゴスペルコンサート  |
| 9月  | プール外出                    |
| 10月 | 旅行（京都） なにわ保健祭り           |
| 11月 | 旅行（東京） もちもち感謝祭（あかまつ園バザー） |
| 12月 | イルミネーション外出、クリスマス会、グループ外出 |
| 1月  | ニューイヤーコンサート              |
| 2月  | バレンタイン、グループ外出、車いすバスケット観戦 |
| 3月  | 雛祭り、車イスダンス発表会、ホワイトデー     |

### デーセンター夢飛行

#### 活動状況...

2ヶ月に1回開催の誕生日会は、当日のイベントやプレゼントにスタッフも工夫を凝らし、毎回利用者が期待できる行事へと発展しました。またワーキングホリデースタッフによる国際文化教室をほぼ月1回実施し、恒例行事に成長しつつあります。今後は、内容面での充実が求められます。

リサイクルショップの運営では、引き続きインターネットオークションを利用しています。地域出展の方のブースは、商品の陳列が美しく、今後も参考にしていきたいと考えています。今年度は、大阪市が障害者福祉施設製品（授産

製品) 販売促進事業の一環として行ってきたハートフル商店街が新たに常設店舗「torute」を構えました。夢飛行ではこの事業に参加し、利用者さんとともに自主製品の販売を行ってきました。「torute」がオフィス街に立地しているため、現状の自主製品ではニーズが低いいため、ニーズのありそうな新製品の開発が必要となっています。グローバルショップのコンセプト実現には、スタッフの意識をさらに高める必要があり、利用者の日々のケアとショップ活動の位置づけを改善する必要があるようです。

#### 行事...

|     |  |
|-----|--|
| 4月  | 入所式(西成区民センター)、お花見  |
| 5月  | 旅行(長崎)   |
| 6月  | グループ外出   |
| 7月  | 旅行(小豆島)、プール外出  |
| 8月  | SENDEX 出展、なにわゴスペルコンサート、プール外出                                 |
| 9月  | 旅行(韓国)クラシックコンサート、ベアトラム個展(不二画廊)<br>グループ外出、プール外出               |
| 10月 | 旅行(京都)、グループ外出  |
| 11月 | 旅行(東京)、グループ外出  |
| 12月 | イルミネーション外出、クリスマス会、<br>忘年会、国際交流フォーラム                          |
| 1月  | 初詣、ニューイヤーコンサート、新年会、グループ外出                                    |
| 2月  | 車いすバスケット観戦、グループ外出、torute 販売                                  |
| 3月  | 車イスダンス発表会、出張美容室、ベアトラム個展(CASO)<br>センバツ高校野球観戦、グループ外出、torute 販売 |

#### 自主製品

モモの家では、今年度も自主製品の製作に力を入れました。ビー玉を用いたポストカードの制作だけでなく、羊毛を用いたアクセサリやストラップ、オープンクレイを使ったマグネット、包みボタンを用いた髪留め等々…。地域フリマなどに出店の際には、自主製品の売上が非常に好調な時もあり、利用者の還元金アップに後見していますが、今後は費用対効果の練り直しや、より販路を広げる企画力が課題となってきそうです。



### 車イスダンス

講師を招いて月 1 回の車イスダンス練習もおなじみのものとなりました。帝塚山ダンススクールから松浦吉谷さんを講師にお招きし、レベルアップを図っています。3月の発表会は、西成区民センターで行い、父母らも招いて開催。華やかなドレスと効果的な演出で、大きな拍手を浴びました。

一方、年々レベルアップする技術を学ぶことにスタッフが精いっぱいとなり、活動の方向性を明らかにすることも必要となっています。



### the body shop

昨年度に引き続き、化粧品専門店 the body shop (ザ ボディ ショップ) のスタッフが施設にて、ボランティアでハンドマッサージをして下さいました。緊張の強い利用者さんにとっては、香りとマッサージで心身共にリラックスできる時間となりました。また今年度は、メイクアップをして頂く機会も設けることができました。しかし、



ボランティア側の人員配置等の問題もあり、経常的に行うことが困難でした。来年度も、頻度は少なくなるかもしれませんが、様々な内容で実施していけるよう検討しています。

### リサイクルショップ・利用者還元金

今年度も、各施設ともに売り上げ増を目指し、活動しました。地域で開催されるフリマなどへの出店だけでなく、インターネットを活用した販売も行いました。また「実習生を指導するのはスタッフではなく、利用者である」との考えから、実習生の受け入れ費用を利用者還元金に含めており、今年度は大阪歯科大の実習生を受け入れだけでなくヘルパー2 級の実習をエール学園を中心に多数の受け入れを行いました。

しかし、実習受け入れが大幅に増える一方で、物品販売は伸び悩み、また、利用者が増加したため、一人当たりの額が目標だった 20000 円には届きませんでした (19150 円)。

#### 【売上】

|            | 夢飛行      | モモの家     | 機関車      | 合計        |
|------------|----------|----------|----------|-----------|
| ショップ       | 365103 円 | 258399 円 | 190886 円 | 814388 円  |
| ヘルパー 2 級実習 | 384550 円 | 280950 円 | 141300 円 | 806800 円  |
| 大阪歯科大実習    | 15000 円  | 15000 円  | 15000 円  | 45000 円   |
| 合計         | 764653 円 | 539349 円 | 347186 円 | 1666188 円 |

#### 旅行

行き先数ヶ所の案をあげてアンケートをとりました。  
今年度は、長崎・小豆島・韓国・京都・東京旅行となりました。

長崎旅行 (5 月) ... 利用者 13 名 父母 8 名  
小豆島旅行 (7 月) ... 利用者 17 名 父母 8 名  
韓国旅行 (9 月) ... 利用者 8 名 父母 4 名  
京都旅行 (10 月) ... 利用者 21 名 父母 3 名  
東京旅行 (11 月) ... 利用者 13 名 父母 4 名

各行程で多少、難があることもありました。全体としては、景色や食事、温泉を満喫し、年に一度の旅行を楽しむことができました。

車イスが固定できる大型バスはどこでもあるわけではないため、こちらからバスをチャーターしての移動となりました。そのため、一般的な旅行とくらべ費用が高額となってしまいました。費用を抑え、かつ安全・快適な旅行ができるよう努めていきたいと思えます。

特に、初めての海外として韓国旅行に挑戦しました。私たちの活動を経験したことのある元韓国人スタッフ (ワーキングホリデー制度で来日) らに再会しようとの試み。大韓航空の協力もあり、大いに楽しむことができました。





### 後援会

のべ会員数は1000人を超えていますが、死亡、退会もあり、最近の会員数は伸び悩んでいます。今後、新拠点の設立、機関車の移転、グループホーム・ケアホームの設立が控えています。福祉制度の行方が混とんとするなか、多くの方々に支えていただくことの重要性は増すばかり。また使途が自由な運営費の確保は今後ますます重要となってきます。

しかし、友人・知人等に呼びかけ、後援会員を勧誘、獲得できる関係者、スタッフはごく一部であり、後援会員の獲得が活動を支える重要な柱の一つであることをどのように皆に浸透させるのが課題となっています。

### ボランティア

重度の障害のある人たちの生活を支えていくためには、  
多くの人たちの支援を必要とします。

出張美容室ボランティアでは、日常美容室に行くことの困難な利用者が流行りのヘアスタイルに挑戦する一方、日頃は接する機会の少ない重い障害を持った方々に若い美容師らが接する機会を提供する場でもあります。利用者側の希望が多く、抽選での参加にはなりますが、毎回、参加された利用者のカットは、ご家族、スタッフからも好評です。



### 医療的ケア

加齢、障害の進行等により医療的ケアは増加傾向にあります。近年、医療的ケアに関する法整備が注目され、さまざまな団体が活動を行っています。しかし、重い障害を持った方々の地域生活を支えるには、医療的ケアを担うスタッフの養成、法整備よりも、医療的ケアの定義の再構築が必要です。このままでは法整備をしても、さらに細かな医療的ケアの課題が残るだけであり、医療技術の進歩により現在の法整備すらも陳腐なものとなるでしょう。



スタッフの支援が「生活支援」でなく、「医療技術支援」に陥ることのないよう、重症心身障害者への支援をする福祉スタッフは常に意識する必要があります。胃ろうのケアや食中、食後、車いすから降りる座位の姿勢には関心が持てても、その利用者さんの食事する場所が施設内で年中同じ場所であることに気づくことは難しいという現状は、福祉スタッフが支援の目的を見失っていると言っても過言ではないでしょう。

## 決算

運営は順調に推移しています。

しかし、既存施設の修繕や新拠点の整備、またケアホームの設置を計画するなか、資金量はまだまだ十分ではありません。

また、送迎・入浴に対する需要が増大するなか、これらの活動に伴うコスト（車両費など）が増えています。送迎・入浴を支えるためには、スタッフ配置も慎重に整える必要があります。一方、施設内で事故が起こらないように十分なスタッフを配置することは、なかなか困難です。効率的な運営方法の検討が必要です。

## 2011年度

「デーセンター夢飛行」(西成区)、「デーセンターモモの家」(福島区)とも利用者登録がそれぞれ約40名です。施設のスペースには限界があり、定員数を2011年5月からモモの家は21人、25人とします。また、夢飛行の定員増も予定します。

しかし、担当制を取らず、一人のスタッフが全員の利用者をケアできるという前提での活動には、1施設の利用者を一定数に制限する必要に迫られます。両施設間での新拠点設置を目指し、物件を物色します。

「デーセンター機関車」(都島区)は現在、「モモの家」の従たる事業所ですが、利用者が増え、スペース上の課題が顕著になりつつあります。当面、定員数を2011年5月から8人、11人として対応しますが、環境改善や新規の利用者を受け入れていくため早期の移転を検討しています。

既述のように、グループホーム・ケアホームの設置を2011年度に目指し、その活動を行います。物件探しや制度の学習、スタッフ配置、入居希望者の決定方法について話し合いを行います。

以上